愛媛大学工学部附属
船舶海洋工学センター

５周年スタートアップシンポジウム

九州大学名誉教授
愛媛大学客員教授・工学部附属
船舶海洋工学センターアドバイザー
豊貞　雅宏

愛媛大学名誉教授
荒木　孝雄

愛媛大学南加記念ホール
ZOOM開催
ハイブリッド開催

2023年11月22日（水）
14:00～16:30

Program

開会挨拶　愛媛大学工学部附属船舶海洋工学センター長
田中　進

特別講演１
●「巨視的現象から考察した疲労過程と疲労設計の今後」
九州大学名誉教授
愛媛大学客員教授・工学部附属船舶海洋工学センターアドバイザー
豊貞 雅宏

特別講演２
●「溶接技術の進展と展望」　愛媛大学名誉教授　荒木 孝雄

閉会挨拶　愛媛大学工学部長　高橋　寛

※参加無料・要事前申込み
申し込み〆切　１１月１日（水）
以下ＵＲＬ・ＱＲコードからお申込みください。

https://forms.office.com/r/ARjHJTnEsD

愛媛大学工学部附属
船舶海洋工学センター　事務局
TEL.089-927-9676　naoe@stu.ehime-u.ac.jp

後援
今治地域造船技術センター　（一社）日本機械学会中四国支部
（公社）日本金属学会中四国支部　（公社）日本材料学会四国支部
（一社）日本鉄鋼協会中四国支部　（一社）溶接学会四国支部

工学部附属センター群　エンジニアリングモール構想

センターでは愛媛大学工学部の教員が学科にとらわれず兼任し、知見を結集して技術開発や課題解決に取り組んでいます。

①船舶海洋工学センター
（今治地区）

2018年に船舶業・舶用業の活性化・海洋資源の利活用を目的として、その分野の創造力を発揮し、イノベーションを起こすことができる人材の育成を掲げ、開設しました。

●船舶工学　●船舶材料　●海洋工学
●海洋エネルギー工学　などの分野

②高機能材料センター
（東予・中予地区）

地域の素材・モノづくり産業を活性化するため2019年に連携の拠点となる高機能材料センターを開設しました。地場産業のニーズに応える強みを持っています。

●炭素繊維材料　●金属材料
●水素エネルギー材料　●セラミック材料
●複合材料開発　●化学製品　などの分野

③社会基盤 iセンシングセンター
（愛媛県全域）

愛媛の様々な基盤を強靭化し、地域イノベーション創出をサポートするセンターを2019年に発足。ICTによる高度センシングとAI(人工知能)等のデータ解析技術を駆使し、社会基盤、環境保全、まちづくり等、モノ・ひとのために貢献します。

●ICT／AI　●社会環境・基盤の保全
●地域発イノベーション　などの分野

④環境・エネルギー工学センター
（中予・東予地区）

環境やエネルギーに関わる技術開発および人材育成を通じて、地域産業の創生と活性化や、さまざまな課題解決に貢献することを目的として、2020年12月に開設しました。企業や自治体の「3E+S」・「SDGs」の導入促進にも貢献します。

●エネルギー利用の高効率化　●未利用エネルギー
●水素・燃料電池　●環境浄化・保全　などの分野

九州大学名誉教授
愛媛大学客員教授・工学部附属
船舶海洋工学センターアドバイザー
豊貞　雅宏
大阪大学大学院工学研究科を修了後、
日立造船株式会社勤務を経て九州大学に着任以降
造船技術に関する幅広い領域に関わり活躍。
船舶構造物の溶接構造の疲労及び安全評価に関して研究し、
船舶及び溶接に関する関連学会の多くの要職を歴任。
平成31年1月1日から愛媛大学工学部附属船舶海洋工学
センターアドバイザー。

愛媛大学名誉教授
荒木　孝雄
大阪大学大学院工学研究科博士課程修了後、
ドイツ・ハノーバ大学（Alexander von Humboldt Stiftung.による招聘）、
大阪大学、愛媛大学にて、鉄鋼等の材料と溶接工学、機能材料開発等に
関する教育と研究に従事。
各種構造体（船舶構造をも含む）の溶接施工・管理等に幅広く関わり活躍。
溶接、鉄鋼・金属、材料、環境等の内外の関連学会での要職を歴任。
永年にわたり工学（溶接）の教育・研究に尽力され令和5年春の叙勲を受章。